決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第3四半期連結累計期間は、米中貿易摩擦・中国経済成長の鈍化 により、先進国における経済成長の減速が継続している。2020年1月に署名された「第一 段階の合意」による米中貿易への影響やBrexit、中東情勢、米国の金融政策等を引き続

当第3四半期の当社グループの業績は、合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落など による化学での減収や、海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収など により、収益は前年同期比減収となった。

売上総利益の減益に加え、前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の 収益・費用の減少などにより、当期純利益(当社株主帰属)は前年同期比減益となった。

(括弧内は前年同期比増減)

収益 13,186 億円 (-920 億円 / -6.5%) 売上総利益 1,594 億円 (-224 億円 / -12.3%)

- ・ 合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収
- 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収

当期純利益(当社株主帰属) 375 億円 (-162 億円 / -30.2%)

- 売上総利益の減益
- ・ 前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少

(備考)

- ・ 当連結会計年度より、IFRS第16号「リース」を適用したことに伴い、原則、オペレーティ ング・リースを含めたすべてのリース契約をオンバランス処理しております。当該金額につい ては、要約連結財政状態計算書に「リース資産(使用権資産)」、「リース負債(流 動・非流動)」として別掲して表示しております。
- ◆ 2020年3月期 通期業績見通し

通期の業績見通しを下記の通り修正

'20/2/5見通し '19/11/1見通し 2,500億円 2,300億円 売上総利益 940億円 820億円 当期純利益(当社株主帰属) 720億円 \Rightarrow 660億円

(期初前提条件)

為替レート (年平均 ¥/US\$) 110

◆ 2020年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 8 円 50 銭 期末配当(予定) : 1株当たり 8 円 50 銭

- (※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益
- (※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの
- (※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)
- (注) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場 の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象 等が発生した場合は、適時開示等でお知らせします。

要約連結純損益計算書

要約連結財政状態計算書

									(単位	7:億円)					(単位:億円)
		1	当第3四半期	1	前年同期	1			通期見通し(何	≸正)		19/12末	19/3末		
		実績		第3	実績	増減	左記○部分の主な内容		20/3期	進捗率		残高	残高	増減	左記○部分の主な内容
		а	上半期	四半期	b	a-b			С	a/c		d	e	d-e	
ŧ	-						収益セグメント別増減				流動資産	12,535	12,677	-142	
							化学セグメント	-478			現金及び現金同等物	2,740	2,857	-117	
Ľ	収益	13,186	8,938	4,248	14,106	-920	金属・資源セグメント	-312			定期預金	114	29	85	
ľ		,	.,	,	,		リテール・生活産業セグメント	-114			営業債権及びその他の債権	6,744	6,907	-163	化学の減少
											棚卸資産	2,209	2,206	3	
							売上総利益セグメント別増減				その他	728	678	50	
.							金属・資源セグメント	-138			非流動資産	10,985	10,294	691	
	売上総利益	1,594	1,097	497	1,818	-224)	化学セグメント	-32	2,300	69%	有形固定資産	1,906	1,929	-23	
	207-40-1-2 m	1,334	1,057	137	1,010	229	リテール・生活産業セグメント	-27	2,500	0370	リース資産(使用権資産)	782	1,525	782	IFRS新基準(リース)適用による増加
١ ١)) // L/IIERC)//				onk	659	662	-3	I TOWNEY () NAME OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER
Ί	販売費及び一般管理費										無形資産	521	491	30	
' I	人件費	-732	-484	-248	-720	-12					投資不動産	186	209	-23	
	物件費	-441	-290	-151	-507	66	h				持分法投資及びその他の投資	5,923	5,973	-50	
	減価償却費及び償却費	-123	-80	-43	-50	-73	FRS新基準(リース)適用による影響				その他	1,008	1,030	-22	
,	貸倒引当金繰入·貸倒償却	-123	-2	-43	-4	1	J				資産合計	23,520	22,971	549	
' I	(販管費計)	(-1,299)	(-856)	(-443)		(-18)			(-1,750)		具在日间	23,320	22,9/1	349	
	その他の収益・費用	(-1,299)	(-830)	(-443)	(-1,201)	(-10)			(-1,730)		流動負債	8,178	8,072	106	
	固定資産除売却損益	27	4	23	10	17					営業債務及びその他の債務	5,620	5,824	-204	化学の減少
	固定資産減捐捐失	-5	-5	23	-5	0					リース負債	156	3,024	156	IFRS新基準(リース)適用による増加
	関係会社整理益	9	-5	1	80	-71	、自動車関連会社の売却				社債及び借入金	1,701	1,497	204	IFRS和基準(リー人)週刊による追加
	関係会社整理捐	-2	-2	0	-28	26	→□列平内建芸社の元が				その他	701	751	-50	
	その他の収益・費用	-16	-4	-12	-15	-1					非流動負債	8,815	8,284	531	
	(その他の収益・費用計)	(13)	(1)	(12)		(-29)			(60)		リース負債	679	0,204	679	IFRS新基準(リース)適用による増加
	金融収益・費用	(13)	(1)	(12)	(42)	(-29)			(60)		社債及び借入金	7,130	7,236	-106	IFRS和基準(リー人)週刊による追加
	受取利息	51	37	14	51	0					退職給付に係る負債	222	221	1	
	支払利息	-112	-77	-35	-118	6					その他	784	827	-43	
	(金利収支)	(-61)	(-40)	(-21)	(-67)	(6)					負債合計	16,993	16,356	637	
	受取配当金	36	20	16	41	-5					共限口司	10,993	10,330	037	
	その他の金融収益・費用	0	-1	10	1	-1					資本金	1,603	1,603		
	(金融収益・費用計)	(-25)	(-21)	(-4)	(-25)	(0)			(-50)		資本剰余金	1,467	1,466	1	
	持分法による投資損益	185	132	53	188	-3			260		自己株式	-39	-9	-30	自己株式の取得
	税引前利益	468	353	115	742	-274			820	57%	その他の資本の構成要素	876	1.076	-200	為替、株価の影響
	法人所得税費用	-60	-37	-23	-166	106			-120	37 70	利益剰余金	2,171	2,046	125	当期純利益(+375)、配当支払(-225)
	当期純利益	408	316	92	576	-168			700	58%	(当社株主に帰属する持分)	(6,078)	(6,182)	(-104)	コ州が行血(1373)、 iioコス)ム(223)
	当期純利益の帰属;	400	510	,,,,	370	100			700	5070	非支配持分	449	433	16	
	当社株主	375	295	80	537	-162			660	57%	資本合計	6,527	6,615	-88	
	非支配持分	33	21	12		-6			40	37 70	負債及び資本合計	23,520	22,971	549	
	7. 25H03477	33	1	12	. 33	·	1	'				25,520	,_,	3,5	
	基礎的収益力(※1)	458	355	103	703	-245		1	760		GROSS有利子負債 (※4)	8,831	8,733	+98	(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算に
							1	'			NET有利子負債 (※4)	5,977	5,847	+130	は、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
											NET負債倍率 (※5)	0.98倍	0.95倍	+0.03倍	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
											自己資本比率 (※5)	25.8%	26.9%	-1.1%	には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を

589

631

要約包括利益計算書

キャッシュ・フローの状況

基礎的営業CF(※2)

基礎的 C F (※3)

(単位:億円)

			当第3四半期	1	前年同期	
		実績	上半期	第3	実績	増減
		a 上干期		四半期	b	a-b
¥	当期純利益	408	316	92	576	-168
₹	の他の包括利益	-198	-369	171	-231	33
¥	4期包括利益合計	210	-53	263	345	-135
¥	当期包括利益の帰属;					
	当社株主	175	-66	241	313	-138
	非支配持分	35	13	22	32	3

	当第3 四半期	前年同期		
	実績	実績	増減	
	a	b	a-b	左記○部分の主な内容
営業活動による CF	545	169	376	営業収入及び運転資金の減少などによる収入
投資活動によるCF	-352	-325	-27	ミャンマー通信インフラ事業、豪州原料炭炭鉱権益などによる支出
(フリーCF合計)	(193)	(-156)	(349)	
財務活動による CF	-306	-49	-257	配当金支払、自己株式の取得及び借入金の返済などによる支出

-42

-437

流動比率

長期調達比率

153.3% 157.1%

82.9%

-3.8%

(単位:億円)

使用しております。

(単位:億円)

704

(単位:億円)

セグメントの状況【売上総利益】

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

栓呂以縜						Ì
	19/12期 実績	18/12期 実績	増減	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)	進捗率 (対見通U)	
収益	13,186	14,106	▲ 920	-	-	_
売上総利益	1,594	1,818	▲ 224	2,300	69%	
						-
販管費	▲ 1,299	▲ 1,281	▲ 18	▲ 1,750		
その他の収益・費用	13	42	▲ 29	60		
金融収益・費用	▲ 25	▲ 25	0	▲ 50		
持分法による投資損益	185	188	▲ 3	260		1
税引前利益	468	742	▲ 274	820	57%	-
当期純利益	408	576	▲ 168	700	58%	
(内訳) 当社株主帰属	375	537	▲ 162	660	57%	
非支配持分	33	39	A 6	40		_
基礎的収益力(※1)	458	703	▲ 245	760		
						L

(%1)	基礎的収益力=売上総利益 + 販管費	(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)	+ 金利収支 + 受取配当金
	+ 持分法による投資損益		

313

175

包括利益(当社株主帰属)

(単位:億円)

連結

合計

1,594

1,818 ▲ 224

財政状態				
	19/12末	19/3末	増減	20/3末 修正見通し (19/11/1公表)
総資産	23,520	22,971	+ 549	23,500
自己資本(※2)	6,078	6,182	▲ 104	6,200
自己資本比率	25.8%	26.9%	▲ 1.1%	26.4%
ネット有利子負債(※3)	5,977	5,847	+ 130	6,400
ネットDER(倍)	0.98	0.95	+ 0.03	1.0
リスクアセット	3,700	3,600	+ 100	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0.0	-

- (※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。
- (※3) ネット有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
- 注 相実情報に関するご注意 上記の業績見過しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するもので はありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。 重要な変更事象等が発生した場合は、週時開示等にてお知らせします。

											-					
<u> </u>		19/12期	18/12期	増減	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)	20/3期 修正見通し (19/11/1公表)	19/12期	18/12期	増減	前年同期比增減要因	値	20/3期 多正見通し ^(20/2/5公表)	20/3期 修正見通し (19/11/1公表)	足元の状況		(ご参考) 19/3期 実績
<u>%</u>	自動車	308	319	A 11	430	510	13	50	▲ 37	前年同期における自動車関連会社の売却及び 海外自動車関連会社の販売減少等により減益		20	55	主にアジア地域での自動車販売における全需低迷や 販促活動による利益率低下等を踏まえ、見通しを下方修正		64
	航空産業・ 交通PJ	108	109	A 1	180	180	11	29	▲ 18	前年同期における航空機機体売却の反動等により減益		50	50	航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む		40
	機械・医療 インフラ	101	94	+7	160	160	26	16	+10	医療インフラ関連や産業機械取引の増加等により増益		45	45	医療インフラ関連、産業機械取引、国内外関係会社からの 収益積み上げを見込む		28
- 1	エネルギー・ 社会インフラ	144	131	+13	200	200	38	32	+6	国内外発電事業の運転開始や石油権益売却等により 増益		80	80	国内外発電事業、関係会社からの収益積み上げを見込む		58
<u>%</u> %	金属·資源	160	298	▲ 138	220	280	120	236	▲ 116	海外石炭事業の販売価格下落等により減益		215	235	操業コストの見直しを実行するも、新規事業立ち上げ遅れや 軟調な鉄鋼需要を踏まえ、見通しを下方修正		305
%	化学	320	352	▲ 32	440	480	61	70	▲ 9	アジア地域における合成樹脂事業での取扱数量減少や メタノール価格の下落等により減益		95	110	3 Qまでのアジア地域での合成樹脂需要減退および メタノール価格を踏まえ下方修正		90
	食料・アグリ ビジネス	113	136	▲ 23	150	150	14	27	1 3	国内水産事業の減損や海外肥料事業での天候不順 及び需要低迷に伴う販売数量減少により減益		20	20	概ね見通し通り		23
	リテール・ 生活産業	268	295	▲ 27	400	420	47	48	A 1	前年同期並み		75	75	概ね見通し通り		57
	産業基盤・ 都市開発	41	45	4 4	70	70	2	▲ 2	+4	海外工業団地の引き渡し増加等により増益		10	10	概ね見通し通り		11
	その他	31	39	▲ 8	50	50	43	31	+12			50	40			28

660

720

	商品市況・為替										
	2018年度市況実績 (4~12月平均)	2019年度期初市況前提 (年平均)	2019年度市況実績 (4~12月平均)	直近市況実績 (1月30日時点)							
原油 (Brent)	US\$73.1/bbl	US\$60.0/bbl	US\$64.3/bbl	US\$58.3/bbl							
石炭(一般炭)(*1)	US\$109.1/t	US\$80.0/t	US\$71.7/t	US\$67.0/t							
石炭(原料炭)(*1)	US\$199.5/t	US\$180.0/t (上期) US\$170.0/t (下期)	US\$167.4/t	US\$151.6/t							
為替 (*2)	¥111.3/US\$	¥110.0/US\$	¥108.9 /US\$	¥109.0/US\$							

2,300

2,500

375

537 ▲ 162

- (*1) 石炭の市況実績は、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる
- (*2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2.5億円程度、自己資本で20億円程度の影響



2020年3月期第3四半期決算(参考資料)

2020年2月5日 双日株式会社

目次

- I. 2020年3月期第3四半期決算 実績及び通期見通し
- II. 配当

【補足資料1】セグメント情報

【補足資料2】決算実績サマリー

将来情報に関するご注意

資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。





2020年3月期 第3四半期決算 概況説明

- 世界経済の減速の影響を受け、通期業績見通しを720億円から 660億円に修正する
- 期末配当予想は8.5円と期初予想から据え置き(年間配当17円) 連結配当性向は31.8%

(2020年6月の定時株主総会にて決議予定)

	18/12期 実績	19/12期 実績	前年同期比 増減	20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)	進捗率 (対修正見通し)
当期純利益 (当社株主帰属)	537億円	375億円	▲162億円	720億円	660億円	57%
1株当たり 年間配当額	_	_	_	17円	17円	_
ROA	_	_	_	3.1%	2.8%	_
ROE	_	_	_	11.3%	10.7%	_
ネットDER	1.09倍	0.98倍	▲0.11倍	1.0倍	1.0倍	_

キャッシュ・フローマネジメント

基礎的営業CF、資産入替が順調に推移し、 3年間累計でフリー・キャッシュ・フロー(FCF)・基礎的CFともに黒字の見通し

	19/3期 実績	19/12期 実績	中期経営計画2020 3ヵ年累計 (19/3期~21/3期)
基礎的営業CF(※1)	790 億円	590 億円	約2,100 億円~
資産入替(回収)	920 億円	220 億円	1,200~1,500 億円
新規投融資 他	▲910 億円	▲570 億円	▲2,700~▲3,000 億円
株主還元 他(※2)	▲170 億円	▲260 億円	約▲600 億円
基礎的CF(※3)	630 億円	▲20 億円	黒字
FCF	540 億円	190 億円	黒字

- (※1) 基礎的営業CF=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの
- (※2) 3ヵ年累計は、中計最終年度の当期純利益目標750億円以上を元に概算。19/12期実績については自己株式取得を含む。
- (※3) 基礎的CF=基礎的営業CF+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得



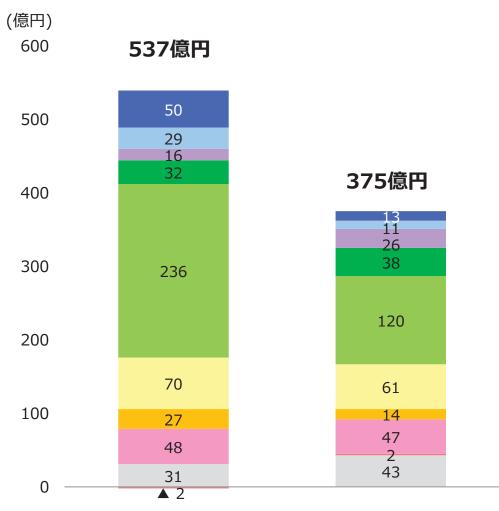
2020年3月期第3四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	前年同期比 増減	20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し ^(2019/11/1公表)	20/3期 修正見通し (2020/2/5公表)	進捗率
収益	14,106	13,186	▲920	_	_	_	_
売上総利益	1,818	1,594	▲224	2,600	2,500	2,300	69%
販売費及び一般管理費	▲1,281	▲1,299	▲18	▲1,825	▲1,780	▲1,750	_
持分法による 投資損益	188	185	▲3	280	280	260	71%
税引前利益	742	468	▲274	970	940	820	57%
当期純利益 (当社株主帰属)	537	375	▲ 162	720	720	660	57%
基礎的収益力	703	458	▲245	970	940	760	60%



2020年3月期第3四半期実績(セグメント別当期純利益)

セグメント別当期純利益 (当社株主帰属)



前年同期比增減要因

- ■自動車 13億円 (前年同期比 ▲37億円) 前年同期における自動車関連会社の売却及び 海外自動車関連会社の販売減少等により減益
- 航空産業・交通プロジェクト 11億円 (前年同期比 ▲18億円) 前年同期における航空機機体売却の反動等により減益
- ■機械・医療インフラ 26億円 (前年同期比 +10億円) 医療インフラ関連や産業機械取引の増加等により増益
- ■エネルギー・社会インフラ 38億円(前年同期比 +6億円) 国内外発電事業の運転開始や石油権益売却等により増益
- ■金属・資源 120億円 (前年同期比 ▲116億円) 海外石炭事業の販売価格下落等により減益
- ■化学 61億円 (前年同期比 ▲9億円) アジア地域における合成樹脂事業での取扱数量減少や メタノール価格の下落等により減益
- ■食料・アグリビジネス 14億円 (前年同期比 ▲13億円) 国内水産事業の減損や海外肥料事業での天候不順及び 需要低迷に伴う販売数量減少により減益
- ■リテール・生活産業 47億円 (前年同期比 ▲1億円) 前年同期並み
- ■産業基盤・都市開発 2億円 (前年同期比 +4億円) 海外工業団地の引き渡し増加等により増益
- ■その他 43億円(前年同期比 +12億円)



18/12期実績

19/12期実績

2020年3月期通期見通し(セグメント別当期純利益)

(億円)	19/12期 実績	20/3期 修正見通し ^(2019/11/1公表)	20/3期 修正見通し (2020/2/5公表)
自動車	13	55	20
航空産業・ 交通プロジェクト	11	50	50
機械・医療インフラ	26	45	45
エネルギー・社会インフラ	38	80	80
金属•資源	120	235	215
化学	61	110	95
食料・アグリビジネス	14	20	20
リテール・生活産業	47	75	75
産業基盤·都市開発	2	10	10
その他	43	40	50
合計	375	720	660

業績進捗

- 自動車 13億円
 - 主にアジア地域での自動車販売における全需低迷や 販促活動による利益率低下等を踏まえ、見通しを下方修正
- 航空産業・交通プロジェクト 11億円 航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む
- 機械・医療インフラ 26億円 医療インフラ関連、産業機械取引、国内外関係会社からの 収益積み上げを見込む
- エネルギー・社会インフラ 38億円国内外発電事業、関係会社からの収益積み上げを見込む
- 金属・資源 120億円 操業コストの見直しを実行するも、新規事業立ち上げ遅れや 軟調な鉄鋼需要を踏まえ、見通しを下方修正
- 化学 61億円3 Qまでのアジア地域での合成樹脂需要減退および メタノール価格を踏まえ下方修正
- 食料・アグリビジネス 14億円 概ね見通し通り
- リテール・生活産業 47億円 概ね見通し通り
- 産業基盤・都市開発 2億円 概ね見通し通り

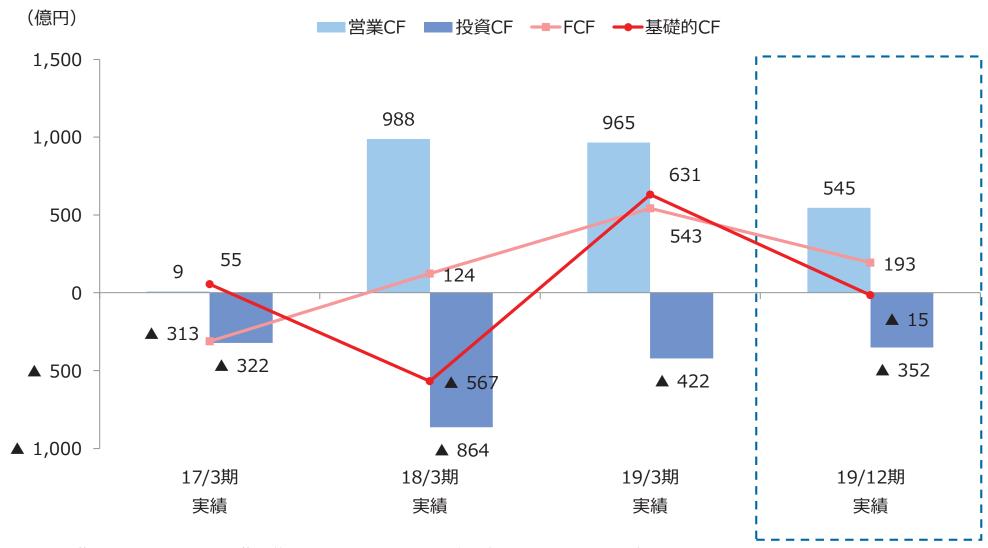
2020年3月期第3四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	19/3末	19/12末	増減額	20/3末 修正見通し (2019/11/1公表)	自己資本増減(19/3末比) (主な内訳) ● 当期純利益 +375億円
総資産	22,971	23,520	+ 549	23,500	● 配当支払 ▲225億円
自己資本*1	6,182	6,078	▲104	6,200	■ ネット有利子負債 ■ 自己資本 (佐)
自己資本比率	26.9%	25.8%	▲1.1%	26.4%	(億円) (倍) (倍) (倍)
ネット 有利子負債	5,847	5,977	+130	6,400	7,000 6,000 6,000 6,000 1.5
ネットDER	0.95倍	0.98倍	+0.03倍	1.0倍	5,000 -
リスクアセット (自己資本対比)	3,600 (0.6倍)	3,700 (0.6倍)	+100 (±0倍)	-	4,000 - 3,000 -
流動比率	157.1%	153.3%	▲3.8%	_	2,000 -
長期調達比率	82.9%	80.7%	▲2.2%	_	1,000
					19/3末 19/12末

(*1) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。



2020年3月期第3四半期実績 フリー・キャッシュ・フロー



※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CFー支払配当金ー自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

2020年3月期第3四半期実績 投融資·資産圧縮

19/12期実績 主な事業 ■ミャンマー通信インフラ事業 ■台湾洋上風力事業 ■米国IPP事業 投融資内訳 ■メキシコ自動車セルフファイナンス事業 ■国内商業施設投資·運営事業 **■ CAPEX** 等 投融資額合計 570 億円 ■米国IPP事業融資回収 ■航空機機体売却 資産入替(回収)内訳 ■保有船売却 ■国内不動産売却 等 資産入替(回収)額合計 220 億円

2020年3月期第3四半期実績 主な一過性損益

		18/12期 実績	19/12期 実績		
非資源	33億円	・自動車関連会社売却 ・航空機機体売却 等	▲4億円	・国内水産事業減損 ・国内不動産売却益 ・海外発電事業売却益 等	
資源	6億円	・石油ガス権益売却	12億円	・石油ガス権益撤退益 等	
合計 (税後) ≪ sojitz		39億円		8億円	

資源・非資源の伸長

(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	前年同期比増減	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績
①当期純利益	537	375	▲162	408	568	704
(②一過性損益合計)	39	8	▲31	▲ 60	▲ 70	19
①-② 当期純利益 (一過性損益除く)	498	367	▲131	468	638	685
資源	184	69	▲115	3	138	253
非資源	314	298	▲16	465	500	432



商品、為替、金利の市況実績

	2018年度 市況実績 (4~12月平均)	2019年度 期初市況前提 (年平均)	2019年度 市況実績 (4~12月平均)	直近 市況実績 (20/1/30時点)
原油(Brent)	US\$73.1/bbl	US\$60.0/bbl	US\$64.3/bbl	US\$58.3/bbl
一般炭 (※1)	US\$109.1/t	US\$80.0/t	US\$71.7/t	US\$67.0/t
原料炭 (※1)	US\$199.5/t	US\$180.0/t(上期) US\$170.0/t(下期)	ÚS\$167.4/t	US\$151.6/t
為替(※2)	¥111.3/US\$	¥110.0/US\$	¥108.9/US\$	¥109.0/US\$
金利(TIBOR)	0.07%	0.10%	0.07%	0.07%

※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる

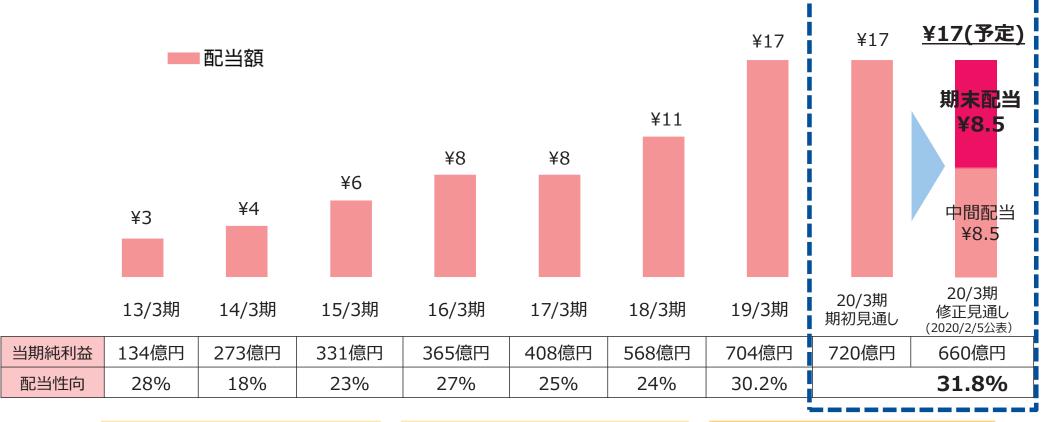
※2 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、 当期純利益(当社株主帰属)で年間2.5億円程度、自己資本で20億円程度の影響



II. 配当

配当政策

配当に関する基本方針
安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって
企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております。
中計2020では連結配当性向30%程度を基本としております。





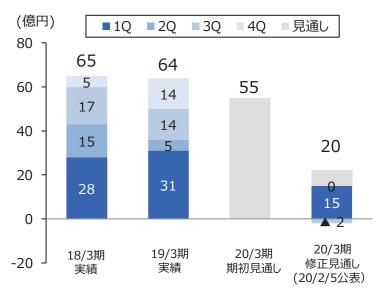
中期経営計画2014配当性向20%程度

中期経営計画2017 配当性向25%程度 中期経営計画2020配当性向30%程度

【補足資料1】セグメント情報

自動車

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

主にアジア地域での自動車販売における全需低迷や販促活動による 利益率低下等を踏まえ、見通しを下方修正



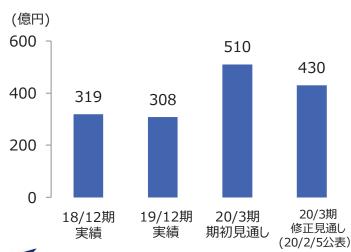
(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	319	308	
販管費	▲ 237	▲ 252	
持分法投資損益	5	0	
当期純利益(当社株主帰属)	50	13	

20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)
510	430
-	-
-	-
55	20

売上総利益推移

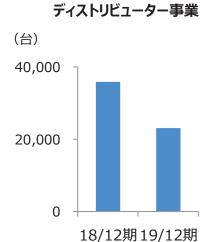
資産構成

自動車販売台数推移





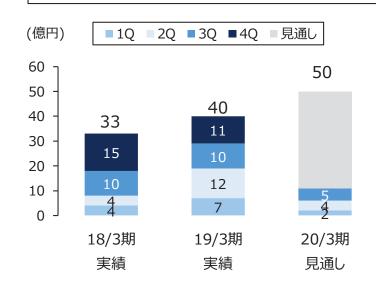




Sojitz

航空産業・交通プロジェクト

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む



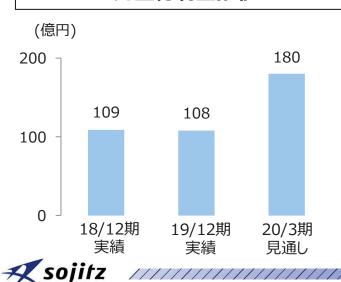
(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	109	108	
販管費	▲ 75	▲ 78	
持分法投資損益	8	8	
当期純利益(当社株主帰属)	29	11	

20/3期
見通し
180
-
-
50

売上総利益推移

資産構成

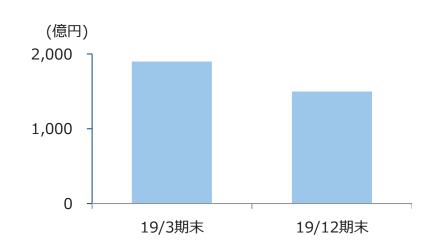
インド貨物鉄道受注残





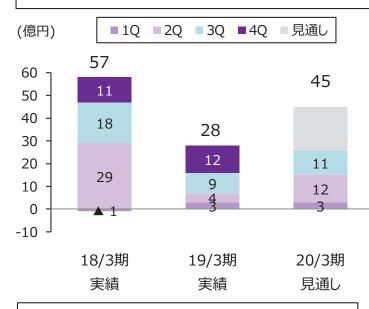
19/12末 総資産 1,214億円

■流動資産 ■非流動資産



機械・医療インフラ

当期純利益 (当社株主帰属)



【足元の状況】

医療インフラ関連、産業機械取引、国内外関係会社からの収益積み上げを見込む

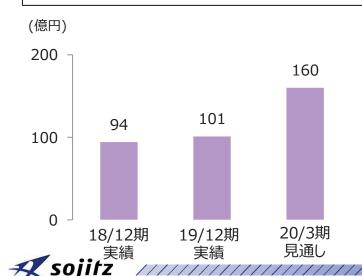


(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	94	101	
販管費	▲ 88	▲ 91	
持分法投資損益	6	12	
当期純利益(当社株主帰属)	16	26	

20/3期 見通し
160
-
-
45

売上総利益推移

資産構成



19/3末 総資産 1,215億円

> 19/12末 総資産 1,260億円

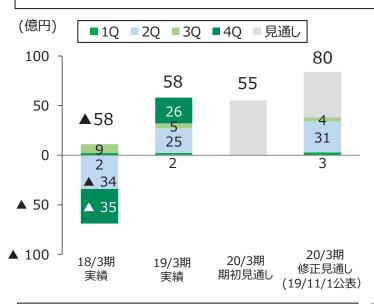
■流動資産 ■非流動資産



▶ 順調に建設が進むトルコ病院建設現場 (2020年6月末に竣工・開院予定)

エネルギー・社会インフラ

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

国内外発電事業、関係会社からの収益積み上げを見込む



(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	131	144	
販管費	▲ 144	▲ 142	
持分法投資損益	25	42	国内外太陽光事業からの収益による
当期純利益(当社株主帰属)	32	38	

20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (19/11/1公表)
200	200
-	-
-	-
55	80

売上総利益推移

144

19/12期

200

20/3期

見通し

(億円)

240

160

80

0

131

18/12期

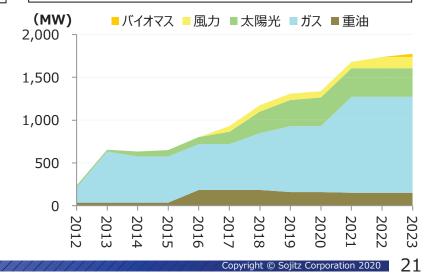
資産構成

19/3末 総資産 2,845億円



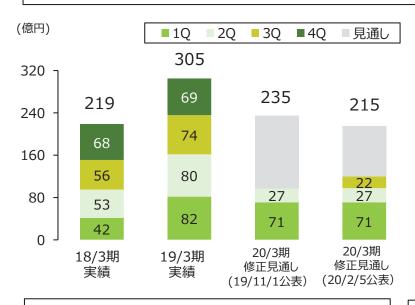


持分発電容量 推移



金属·資源

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

操業コストの見直しを実行するも、新規事業立ち上げ遅れや 軟調な鉄鋼需要を踏まえ、見通しを下方修正



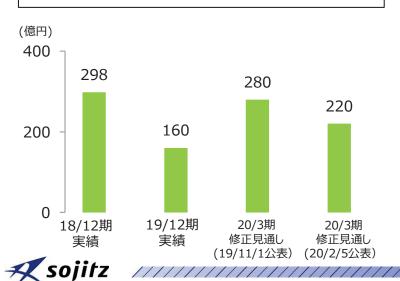
(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	298	160	
販管費	▲ 95	▲ 99	
持分法投資損益	133	95	
当期純利益(当社株主帰属)	236	120	

20/3期	20/3期
修正見通し	修正見通し
(19/11/1公表)	(20/2/5公表)
280	220
-	-
-	-
235	215

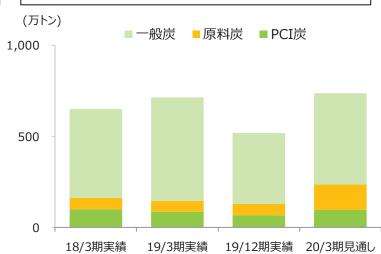
売上総利益推移

資産構成

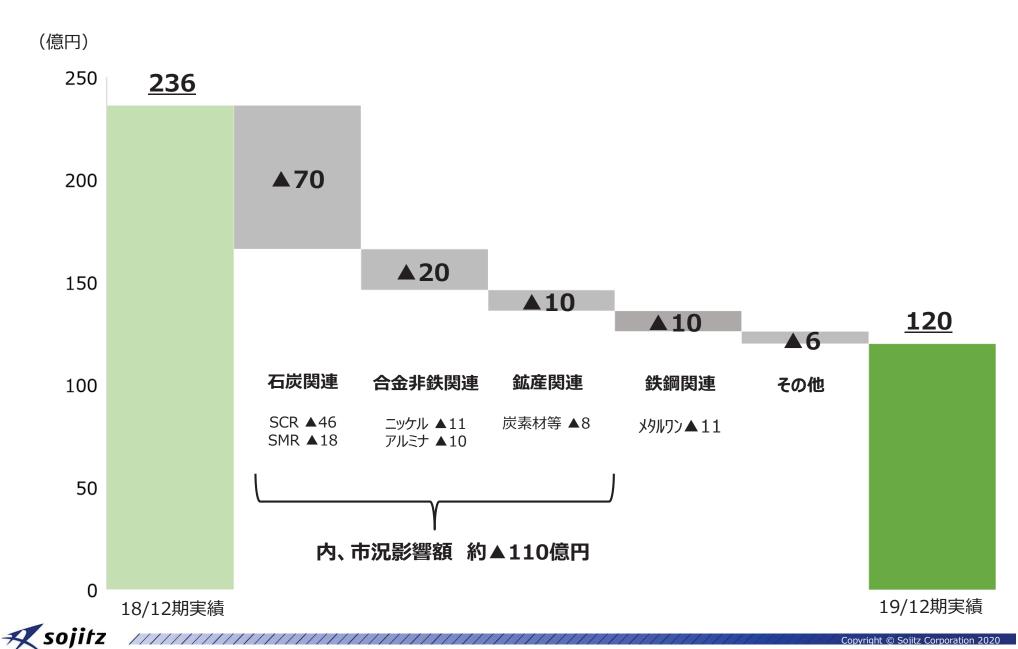
石炭販売量 推移





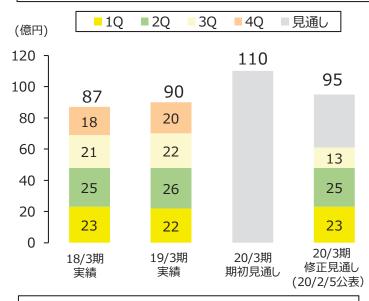


金属·資源 前年同期比增減



化学

当期純利益 (当社株主帰属)



【足元の状況】

3 Qまでのアジア地域での合成樹脂需要減退およびメタノール価格を踏まえ下方修正



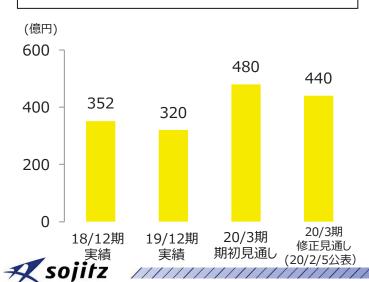
(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	352	320	
販管費	▲ 238	▲ 224	
持分法投資損益	8	6	
当期純利益(当社株主帰属)	70	61	

20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)
480	440
-	1
-	-
110	95
	期初見通し 480 - -

売上総利益推移

資産構成

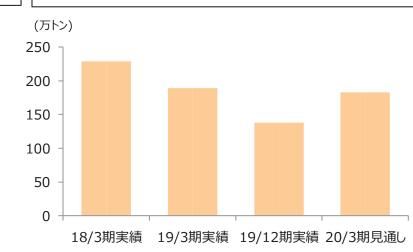
メタノール販売量 推移





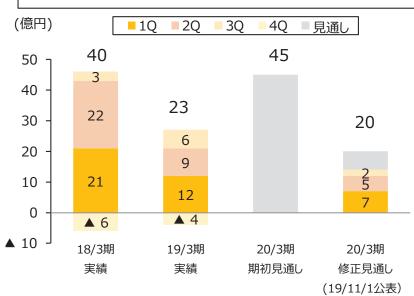
19/12末 総資産 2,857億円

流動資産 ■非流動資産



食料・アグリビジネス

当期純利益(当社株主帰属)



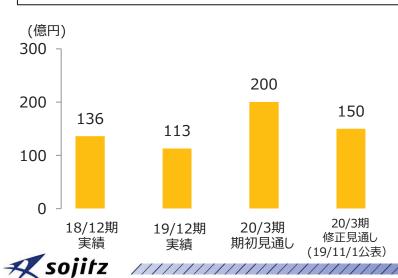
【足元の状況】 概ね見通し通り



(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	136	113	
販管費	▲ 91	▲ 88	
持分法投資損益	0	4	
当期純利益(当社株主帰属)	27	14	

20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (19/11/1公表)
200	150
-	-
-	-
45	20

売上総利益推移

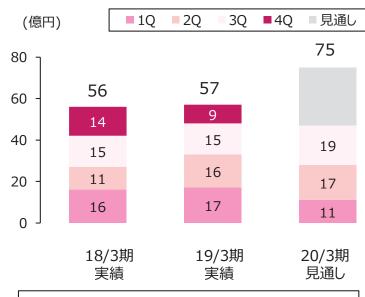


資産構成



リテール・生活産業

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

(億円)

販管費

売上総利益

持分法投資損益

当期純利益(当社株主帰属)

概ね見通し通り



47

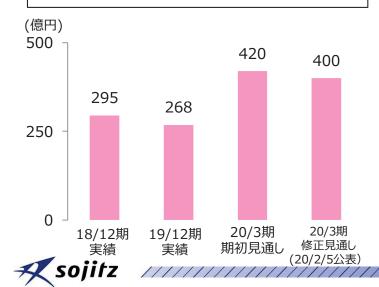
48

				-
US.	1	-		No.
No.	- sucks	010		TO SERVICE STATE OF THE PARTY O
2	11/10		10	
14	13			
2.50		W-LL	EV.	11
100		Photo Control	1000	
10000	to Library	E-Marie	A BOOK	Allen Ser

20/3期 期初見通し	20/3期 修正見通し (20/2/5公表)
420	400
-	-
-	-
75	75

売上総利益推移

資産構成

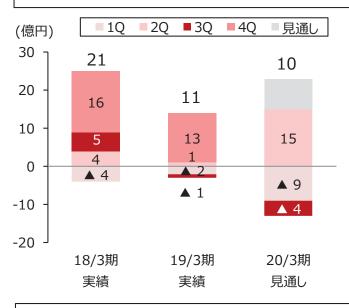






産業基盤·都市開発

当期純利益(当社株主帰属)



【足元の状況】

概ね見通し通り



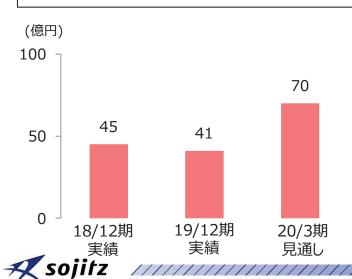
(億円)	18/12期 実績	19/12期 実績	主な増減理由
売上総利益	45	41	
販管費	▲ 42	▲ 42	
持分法投資損益	3	13	
当期純利益(当社株主帰属)	▲ 2	2	

20/3期 見通し
70
-
10

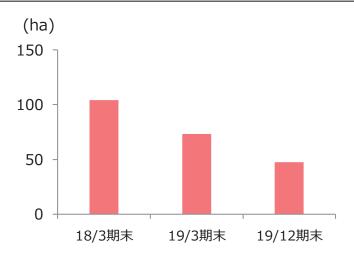
売上総利益推移

資産構成

工業団地 引渡面積







主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	18/12期	19/12期	増減
自動車	双日オートランス(株)	連結	3	6	3
自動車	Sojitz Automotive Group, Inc	連結	7	8	1
自動車	Sojitz de Puerto Rico Corporation	連結	13	7	A 6
自動車	Subaru Motor LLC	連結	▲ 1	A 2	1
自動車	Sojitz Quality, Inc	連結	3	1	▲ 2
航空産業・交通プロジェクト	双日エアロスペース(株)	連結	4	8	4
航空産業・交通プロジェクト	双日マリンアンドエンジニアリング(株)	連結	4	4	0
機械・医療インフラ	双日マシナリー(株)	連結	5	8	3
機械・医療インフラ	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	連結	14	24	10
機械・医療インフラ	First Technology China Ltd.	連結	5	5	0
エネルギー・社会インフラ	日商エレクトロニクス(株)	連結	4	5	1
エネルギー・社会インフラ	東京油槽㈱	連結	3	3	0
エネルギー・社会インフラ	エルエヌジージャパン(株)	持分	10	17	7
金属·資源	Sojitz Coal Resources Pty. Ltd.	連結	65	19	4 46
金属•資源	Sojitz Moolarben Resources Pty. Ltd.	連結	32	14	▲ 18
金属·資源	Sojitz Resources (Australia) Pty. Ltd.	連結	13	0	▲ 13
金属•資源	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.	持分	2	4	2
金属•資源	(株)メタルワン	持分	74	63	▲ 11

- ※1 持分=影響純利益
- ※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。



主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	18/12期	19/12期	増減
■ 化学	双日プラネット(株)	連結	12	6	A 6
■ 化学	PT. Kaltim Methanol Industri	連結	36	24	▲ 12
■ 化学	solvadis deutschland gmbh	連結	3	1	▲ 2
■ 食料・アグリビジネス	Atlas Fertilizer Corporation	連結	1	5	1
			4	3	<u></u>
■ 食料・アグリビジネス	Japan Vietnam Fertilizer Company	連結	3	2	1
■ リテール・生活産業	双日建材㈱	連結	4	1	A 3
■ リテール・生活産業	双日食料㈱	連結	20	18	A 2
■ リテール・生活産業	双日ファッション(株)	連結	6	5	1
■ 産業基盤・都市開発	双日新都市開発㈱	連結	A 3	2	5

- ※1持分=影響純利益
- ※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

当社主要関係会社のうち、以下の上場会社については、各社のホームページをご参照願います。

[エネルギー・社会インフラ] さくらインターネット(株) (持分)

[化学] プラマテルズ(株) (連結) [食料・アグリビジネス] フジ日本精糖(株) (持分)、Thai Central Chemical Public Company Limited (連結) [リテール・生活産業] (株) JALUX (持分)、(株)トライステージ(持分)

「産業基盤・都市開発」 PT. Puradelta Lestari Tbk (持分)



【補足資料2】決算実績サマリー

PL推移

									144444	ASSESS OF THE PARTY OF THE PART		
(億円)	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	19/12期 実績
売上高 (日本基準)	51,662	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	40,066	37,455	42,091	_	_
収益	_	_	_	20,066	17,478	18,031	18,097	16,581	15,553	18,165	18,562	13,186
売上総利益	2,356	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	1,807	2,007	2,324	2,410	1,594
営業活動に 係る利益	520	161	375	575	255	237	336	292	516	598	_	-
持分法による 投資損益	25	92	193	163	158	310	286	232	127	251	278	185
税引前利益	371	189	393	585	281	440	526	443	580	803	949	468
当期純利益 (当社株主帰属)	190	88	160	▲10	134	273	331	365	408	568	704	375
基礎的収益力	483	144	419	658	385	680	663	416	542	908	932	458
ROA	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	_
ROE	4.8%	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	_

^(*)当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。 「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

BS推移

(億円)	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	19/12末
総資産	23,130	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	20,567	21,385	23,504	22,971	23,520
自己資本	3,190	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,203	5,505	5,864	6,182	6,078
自己資本 比率	13.8%	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	25.8%
ネット 有利子負債	8,653	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,716	6,111	6,035	5,847	5,977
ネットDER	2.7倍	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍	1.1倍	1.0倍	1.0倍	0.98倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,700 (0.6倍)
流動比率	141.7%	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	153.3%
長期 調達比率	66.7%	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	80.7%

^(*) 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS(移行日は2011/4/1)、それ以前はJGAAPに基づき 財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。



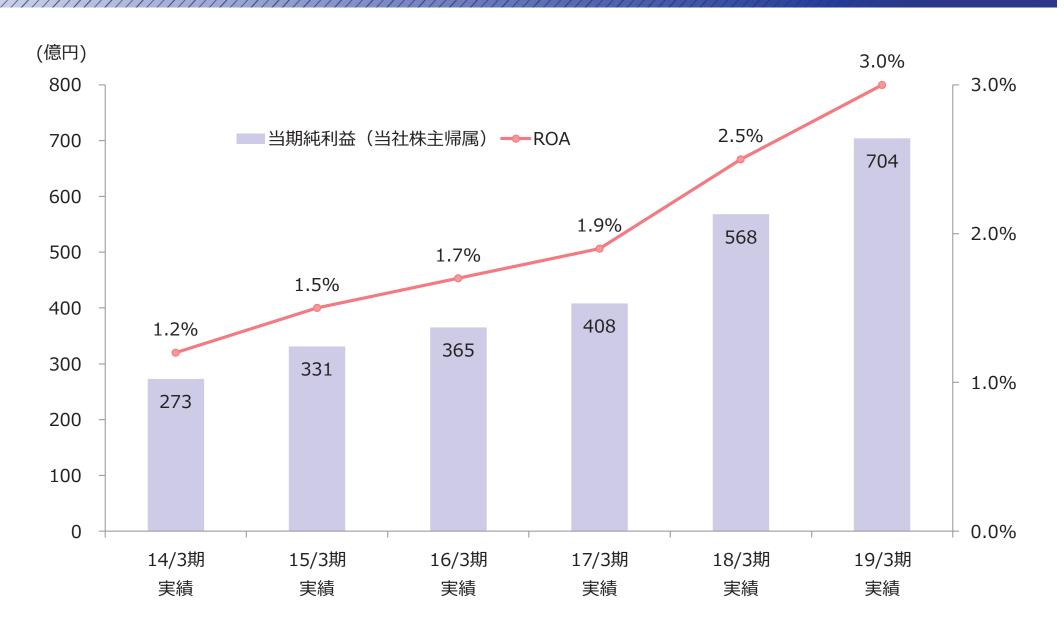
CF推移

(億円)	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	19/12末
基礎的CF	_	_	_	_	_	_	_	183	55	▲ 567	631	▲ 15
フリーCF	865	1,357	480	464	434	225	253	660	▲313	124	543	193
基礎的営業CF	_	_	_	_	_	-	_	600	594	829	791	589
営業活動によるCF	1,037	1,072	679	887	551	470	391	999	9	988	965	545
投資活動によるCF	▲172	284	▲199	▲ 423	▲117	▲245	▲138	▲339	▲322	▲864	▲422	▲352
財務活動によるCF	▲ 60	▲1,026	▲721	▲295	▲ 562	▲309	▲426	▲1,147	▲40	▲131	▲749	▲306
投融資	1,000	270	730	530	440	540	570	710	860	1,580	910	570

[※]基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF -支払配当金-自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

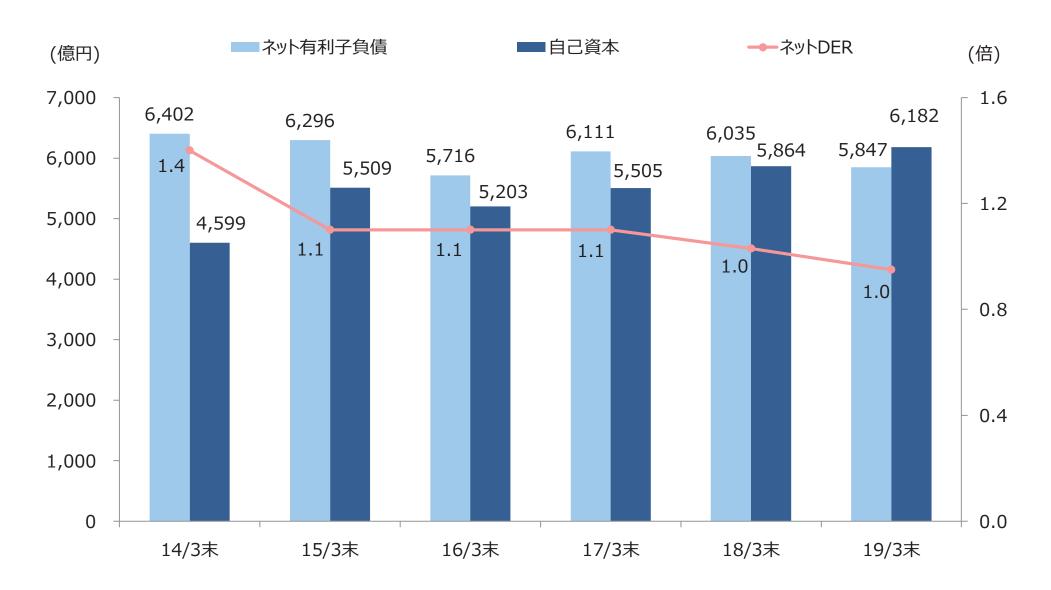


PL推移



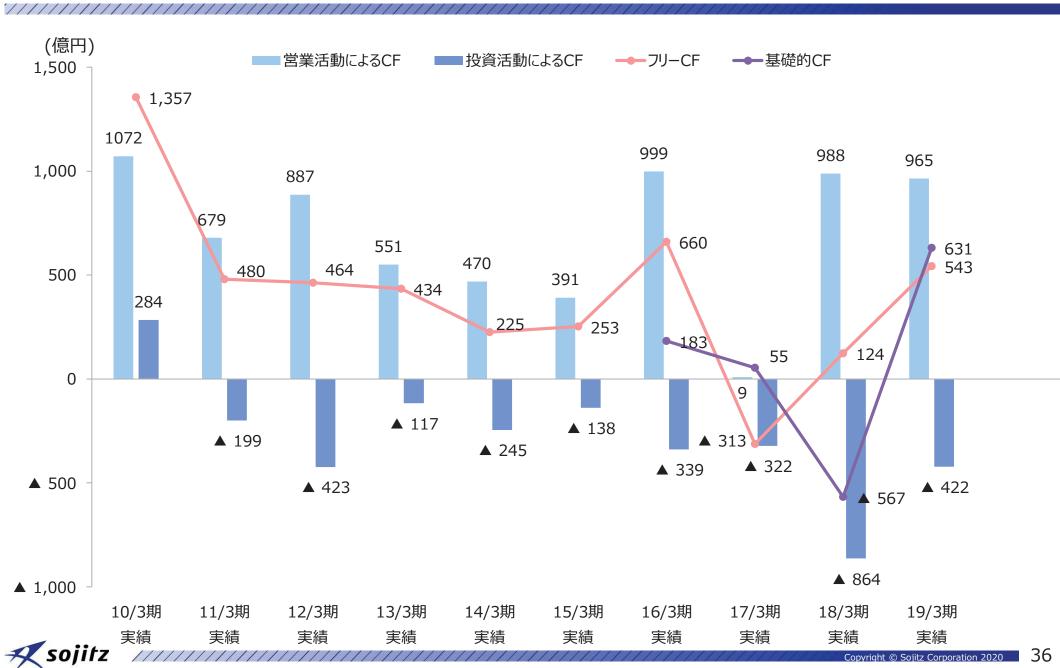


BS推移





CF推移





New way, New value